

2023年12月27日
(一財)東京都スキー連盟
競技本部・教育本部

本連盟主催・主管行事等における観客の安全確保のためのガイドライン

過去スキー行事等において選手と観客との間で大きな衝突事故が発生しております。スキー行事全般に該当しますが、無防備に観戦をしていると大きな事故に巻き込まれる恐れのある、観客にとっても大変危険なスポーツであることをまずご認識いただき、本連盟行事に限らず、観戦される場合は、不測の事態に備え安全を十分に確保すること。そして自己責任であることを改めてご認識ください。

過去の事故の反省から、当連盟では改めまして観客等の安全確保を目的としたガイドラインを設定し、今後、一層の事故防止に努めてまいります。観客等の一部の皆さまにはご不便をおかけする場合がございますが、趣旨をご理解いただきまして、何卒ご協力の程お願い申し上げます。

1. 会場内への入場の制限

会場内に入場ができる方は以下の通りといたします。

これに該当しない方は、会場内には入場できません。

- ① 当該行事に出場する選手
- ② コーチ・チームキャプテン 但し、登録手続きを行って認められたもの
- ③ 役員、及び認められた関係者

①～③に該当しない方は、会場内には入場できません。

尚、会場の解釈、②の手続きについて、③の対象については、項目3に記載します。

2. 立ち入り禁止のエリア

会場内、及び会場外においても、危険と判断し指定されたエリアは立ち入り禁止とします。(但し、役員及び認められた関係者は除きます)

立ち入り禁止の指示については、掲示等を行う場合、場内放送等で注意を喚起する場合、役員が指示する場合があります。役員から退去などを指示された場合は必ず従ってください。従わない場合は制裁対象となる場合がありますので、ご注意ください。

3. 各種用語の解釈や定義について

1)「会場内」とみなされるエリア

- ・行事用のコースとして仕切られたネットの内側、さらにその外側をテープ等で仕切られたラインの内側。
ネットが一部途切れている場合も、あるものとしてみなします。
- ・ゴールエリアのネットの最下限部より下、スタートエリアのネットより上は会場外とします。
- ・行事用コースが一般コースと隣接する場合も、衝突の恐れあるエリアは会場内と見なし、ネット際での立ち止まりや観戦は禁止にします。

2)コーチ・チームキャプテンの登録手続きについて(競技大会)

- ・TCM会場において、登録手続きを行うこと。(緊急の場合はゴールハウスにて受け付ける)
- ・氏名、所属、連絡先等を記入し、事故免責の誓約書にサインをすること。
- ・身分を証明するために貸与するビブ、腕章等を大会中は常時着用すること。
- ・明らかにコーチ・チームキャプテンに該当しないと思われる場合は手続きを行わない場合がある。

3)「認められた関係者」の対象について

- ・上部団体からの視察員、プレス関係者、スポンサー等を指し、組織委員会が認め、識別できるビブなどを着用したもの。

4. 上記の内容で当てはまらないこと、特殊な事例など
自己判断をせずに、必ず近くの役員に確認をしてください。

以 上